

## 通常時

### ア 評価対象の種類

評価対象とする継続教育の種類は、次表のとおりとする。

団体名	推奨単位				
	1年間	2年間	3年間	4年間	5年間
(一社)全国土木施工管理技士会連合会	20 ユニット以上	40 ユニット以上	60 ユニット以上	80 ユニット以上	100 ユニット以上
(公社)土木学会	50 単位以上	—	—	—	—
(公社)日本技術士会	50 CPD時間以上	—	150 CPD時間以上	—	—
(一社)森林・自然環境技術者教育会	20 CPD時間以上	—	—	—	100 CPD時間以上

### イ 評価基準

- (ア) 配置予定技術者が取得した継続教育の単位を評価する。  
(イ) 推奨単位は上表のとおりとする。  
(ウ) 推奨単位の1年間は、当該年度の前年度に取得した単位とする。  
(公告日が令和5年度の場合、令和5年3月31日迄の1年間とする。)  
(エ) 推奨単位の2年間以上は、必ず当該年度の前年度を含めた期間に取得した単位とする。(2年間の場合、前々年度及び前年度の2年間)

## 特例措置

総合評価落札方式の「配置予定技術者」の評価項目「主任(監理)技術者の継続教育」のうち、「ア 評価対象の種類」の表については、

公告日が令和5年（2023年）4月1日以降の工事から当面の間、次表により取り扱う。

R4.4.1～R5.3.31 R3.4.1～R5.3.31 R2.4.1～R5.3.31 H31.4.1～R5.3.31 H30.4.1～R5.3.31

団体名	評価単位				
	1年間	2年間	3年間	4年間	5年間
(一社)全国土木施工管理技士会連合会	10 ユニット以上	20 ユニット以上	30 ユニット以上	50 ユニット以上	70 ユニット以上
(公社)土木学会	25 単位以上	—	—	—	—
(公社)日本技術士会	25 CPD時間以上	—	75 CPD時間以上	—	—
(一社)森林・自然環境技術者教育会	10 CPD時間以上	—	—	—	70 CPD時間以上

(「イ 評価基準」の取り扱いは、通常時と同じです。)